

科目名	栄養教育論Ⅰ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	堀 田 徳 子						
開講年次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	本講義では人の行動変容を科学的に考える行動科学の基礎理論について教授し、より専門的な「栄養教育論Ⅱ」につなげる。また、ライフステージ別の栄養教育の手法や食環境づくり等について学ぶことで栄養教育を実践的に展開するための基礎を築くことが本講義のねらいである。						
授 業 の 到達目標	1) 栄養教育の目標・目的を述べることができる 2) 行動と学習の基礎理論について概説できる 3) 各ライフステージの特性をふまえた栄養教育について概説できる 4) 食環境づくりの概略と必要性について説明できる						
学習方法	講義						
テキスト及び参考書等	栄養教育論、丸山千寿子（南江堂）						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	◎	○					80
宿題・授業外レポート							
授業態度		○	◎				10
受講者の発表							
授業への参加度		○	◎				10
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	栄養教育の定義と目的（栄養教育の目的、目標、対象）						
第 2 週	行動科学の定義と目的（行動科学とは、行動のとらえ方）						
第 3 週	人の行動の成り立ちとしくみ（レスポナデント行動、オペラント行動、内潜行動）						
第 4 週	習慣変容に必要な条件と方法（食行動のアセスメント、習慣、行動変容技法）						
第 5 週	ライフステージ別栄養教育（妊婦・授乳婦の栄養教育）						
第 6 週	ライフステージ別栄養教育（乳・幼児期の栄養教育①）						
第 7 週	ライフステージ別栄養教育（乳・幼児期の栄養教育②）						
第 8 週	ライフステージ別栄養教育（学童期の栄養教育）						
第 9 週	ライフステージ別栄養教育（思春期の栄養教育）						
第 10 週	ライフステージ別栄養教育（成人期の栄養教育）						
第 11 週	ライフステージ別栄養教育（高齢期の栄養教育）						
第 12 週	ライフステージ別栄養教育（障害者の栄養教育）						
第 13 週	ライフステージ別栄養教育（傷病者の栄養教育）						
第 14 週	食環境づくりと栄養教育（食物へのアクセス、情報へのアクセス）						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	事前学習として、各回の範囲のテキストを読み、ポイントを押さえておくこと。事後学習として、各範囲の国家試験問題を解くこと。						